

1. 審査方法

審査方法

- (1) 各委員は、提案書及び見積書の内容について、下記の基準に基づき事業者ごとに評価を行う。
- (2) 各委員は、個別に審査し、各委員の採点した合計点の最も高い事業者を履行に最も適した提案者として選定する。
- (3) 全委員の評価点の合計が同点の場合は、全委員の協議により決定する。
- (4) ただし、全委員の評価点の平均が6割未満の場合は、履行に最も適した提案者として選定しない。

2. 評価項目

番号	評価項目	評価のポイント	配点	評価点
業務実績等				
1	業務実績	過去5年以内に地方自治体(福岡県を含む)が発注する本業務に類似する業務を実施した実績があるか。	3件以上：10点 2件：7点 1件：3点 0件：0点	
		過去5年以内に国が発注する調査業務等を実施した実績があるか。	3件以上：10点 2件：7点 1件：3点 0件：0点	
業務実施体制				
2	業務実施体制	業務を実施するために必要な組織、人員、体制は整っているか。(体制の中に電気工事施工管理技士やエネルギー管理士等の資格保有者が含まれることが望ましい)	大変優れている：20点 優れている：15点 普通である：10点 やや劣っている：5点 劣っている：0点	
企画提案書				
3	【業務内容1関連】国が実施する補助の対象となる施設の抽出	環境省の「ペロブスカイト太陽電池の社会実装モデルの創出に向けた導入支援事業」における「対象事業の要件」および「補助金の交付額」等を踏まえ、対象となりうる施設を全て抽出し、①～⑥に該当する施設を全て固有施設名で抽出するための調査手法が明確かつ適切に記載されているか。また、抽出条件の整理と県の承諾を得てから抽出作業を行う手順が適切に示されているか。	大変優れている：20点 優れている：15点 普通である：10点 やや劣っている：5点 劣っている：0点	
	【業務内容2関連】抽出した対象施設における導入可能性の判別	【業務内容1関連】で抽出した福岡県の県有施設において、ペロブスカイト太陽電池導入可能性の判別を行うための必須の項目①～⑦への対応方針が明確かつ適切に記載されているか。また、必要に応じて現地調査を行う旨が適切に考慮されているか。	大変優れている：20点 優れている：15点 普通である：10点 やや劣っている：5点 劣っている：0点	
	【業務内容3関連】導入時の判定フロー図およびチェックリストの作成	国の補助事業の要件に基づき、本県が各施設へペロブスカイト太陽電池の導入検討を行う際に活用することを想定した、導入時の判定フロー図およびチェックリストを作成する手順が明確かつ適切に記載されているか。	大変優れている：10点 優れている：7点 普通である：5点 やや劣っている：3点 劣っている：0点	
	【その他】	仕様書に記載した業務内容(1)～(3)以外に、本県(福岡県)の業務目的の達成に必要な事項を整理し検討する内容が提案されているか。	大変優れている：10点 優れている：7点 普通である：5点 やや劣っている：3点 劣っている：0点	
工程管理、その他				
4	工程管理	委託内容が効率的かつ確実に執行できるスケジュールになっているか。	大変優れている：10点 優れている：7点 普通である：5点 やや劣っている：3点 劣っている：0点	
	業務コストの妥当性	提案に対して見積内容が妥当であるか。	大変優れている：10点 優れている：7点 普通である：5点 やや劣っている：3点 劣っている：0点	
合 計 (120点満点) ※全委員の平均点が6割未満の場合は選定対象外とする			120点	